



(財)福澤記念育林会 『修善寺研修旅行』

3月7日(土)~8日(日)

福澤育林友の会
会員の皆様へ

拝啓 大寒に入り寒さが一段と厳しく「春が待ち遠しい」今日この頃ですが、お健やかにお過ごしのこととお慶び申上げます。

第7回目となる今回の研修旅行は、静岡県伊豆市修善寺にある「幼稚舎の杜」を中心に、桜の中でも早咲きの「河津桜」が見られる伊豆半島を訪れる計画を立てましたので、ご案内いたします。

修善寺は、夏目漱石や尾崎紅葉など明治の文豪に愛された、伊豆で一番古い温泉町です。

平安初期には弘法大師が修禪を開基し、鎌倉時代には源氏興亡の舞台ともなり、歴史の町として名高いところです。また昭和19年には幼稚舎生が疎開していたところであります。

1日目:3月7日(土) 「幼稚舎の杜」で幼稚舎生と共に、植林と椎茸の菌コマの打ち込みなどを体験します。午後はバスで河津に移動し、待望の「河津桜」の花見に行きます。そして、夜は、修善寺に戻り、駿河湾でとれた海の幸が盛りだくさんの夕食を楽しみ、さらに、露天風呂の風情を味わっていただきます。

2日目:3月8日(日) ハイキングが中心です。仁科峠までバスで行き、そこから猫越峠を目指して歩きます。ブナ林やアセボの群生林が見所です。お天気がよければ、駿河湾や伊豆の山々の眺めが見事なことでしょう。3時間位のハイキングの後、森の中でお弁当をいただきます。もっともっと森の中の豊かな自然を堪能したいところですが、昼食後はそろそろ帰宅準備です。バスに乗り込み三島経由で東京に戻ります。

宿泊のラフォーレ修善寺は、北に靈峰富士、南に日本百名山の一つにもなっている天城連山を望む絶景のロケーションの中、伊豆の森に広がる50万坪の広大な総合リゾートです。豊かな自然の中に南欧風のホテルやコテージのほか、温泉・ゴルフ場・各種スポーツ施設など様々な施設を備え、皆様にご満足をいただける施設です。

ぜひ、ご家族やご友人の方をお誘いの上、奮ってご参加ください。申込用紙は同封しております。皆様方のご参加を心からお待ちしております。

敬具

福澤育林友の会 事務局
東京都港区三田2-15-45
慶應義塾管財部内(龜田)
TEL: 03-5427-1050
FAX: 03-5427-1190
Eメール: f-ikurin@myad.jp

【日程】

3月7日(土)

6 : 5 0	集合	慶應義塾三田キャンパス正面
	三田(慶應義塾) 出発	
9 : 0 0	三島駅	J R 利用者と合流
1 0 : 0 0	ラフォーレ修善寺 到着	
1 0 : 1 0	森常任理事挨拶	
1 0 : 3 0	植林地へ(マイクロバス)	幼稚舎の杜 ; 塾員 井草實氏の提供山林
	植林、椎茸の菌コマ打ち	幼稚舎生による植林第10回目(平成11年開始)
1 3 : 0 0	昼食	
1 4 : 0 0	ラフォーレ修善寺 出発	
1 5 : 0 0	河津桜まつり 到着	伊豆・河津町の早咲き桜「河津桜」。濃くて大きな花びらが特徴で、まだ寒い時期に一足お先にお花見!
1 6 : 0 0	河津 出発	
1 7 : 0 0	ラフォーレ修善寺	
1 8 : 3 0	懇親会(食事)	センターハウスで食事
2 0 : 3 0	自由行動	ホテル棟での宿泊、健康温泉“プーろ”でリラックスして就寝

3月8日(日)

0 7 : 0 0	朝食	
0 8 : 3 0	ラフォーレ修善寺 出発	
0 9 : 2 0	仁科峠 到着	
		ハイキング
	猫越峠(ブナ林)	温帯から亜熱帯にまで広く分布し、生育地のほとんどで、森林を構成する重要な樹種となっている。1本ブナの1年間のCO ₂ の吸収量は、約10kgで、寿命は200年。
	昼食	
1 3 : 3 0	猫越峠 出発	
1 5 : 4 0	三島 到着	
1 7 : 1 0	三田(慶應義塾) 到着	
	解散	

【宿泊先】

ラフォーレ修善寺 〒410-2415 静岡県伊豆市大平1529 TEL ; 0558-72-3311

【参加費】

福澤育林友の会 会員・家族	18,000円
一般(会員外)	20,000円
学生	5,000円
小学生	無料

【申込方法】

- ・同封の申込用紙により慶應義塾管財部「福澤育林友の会事務局」(FAX ; 03-5427-1190)にお申しこみ下さい。(申込用紙は、育林友の会ホームページ <http://www.f-ikurin.jp> からダウンロードできます。
- ・**申込の〆切は 2 月 16 日となっていますが、定員(60 名)になり次第、募集を終了させていただきます。**

【交通】

三島駅集合の場合

3 / 7	東京	熱海	三島
	6 : 07	7 : 59 8 : 05	8 : 18
	6 : 34		8 : 36
	7 : 26	こだま 535 号	8 : 20
	7 : 56	こだま 537 号	8 : 54